

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年一回は消防署立会いの下、消火訓練や避難訓練は行っているが、全職員の参加は出来ていない。又、その後の情報共有も出来ていない。地域交流(町内等)が余り出来ていない為、災害時の避難訓練を共に行えていない。	災害時に備え適切な誘導が出来る様に訓練を定期的に行い(機会を増やす)、職員全員で実践力を身につける。地域住民との関係性を密にして、地域ぐるみで災害時の訓練を行う。	運営推進会議を利用して積極的に訓練への参加を促す。(ポスティング等)より良い関係の下で協力体制を築けるように取り組む。	12ヶ月
2	60	利用者の高齢化でADLの低下が進み、利用者全員が一緒に出掛けられる事が少なくなっている。外出時、利用者に適した乗り物を考える。(車椅子での乗車が増え普通車が使用出来なくなっている)	外食や戸外への外出等を増やす。車椅子で乗車できる車を増やす。	外食や外出時に家族の参加を促し、家族と協力しながら出掛けられる様にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。